

『助け合って生きられる絆』『金には代えられない喜び』を求め続けたい

5月24日の晴れた午後、京都府南丹市園部にある(株)アツトホームの事業所の一つで、障がい者への生活全般の支援を行う「しぜん塾やぎ農園」を訪ね、所長の新原さんとお話をうかがいました。

JR園部駅の駅前に事務所を構える「しぜん塾やぎ農園」は、障がい者への支援として①障がい者就労移行支援 ②就労継続支援B型 ③生活介護の三つの事業を行っています。現在利用者さんは35〜40名。「米とみそと麦と醤油と雨露しのげる所と優しい仲間がいればいい」との理念の基、障がいのある人もない人も皆社会的にこぼれず、という活動を大事にしてこられました。職員は短時間の人も含め20

名ほど。当初は経験者も少なく、手探りで活動を始められました。これまでの常識を障がい者に押し付けようとして混乱が起こったり、また地域に受け入れてもらうための苦労も相当されたそうです。その都度、「何でも健康者に近づけようとするのは間違い」と学び合いながら活動を続けてこられ、今では耕作放棄されていた農地や、補助金を使って立てたビニールハウスで野菜を育てて販売し、一部はカット野菜に加工してグループ内の高齢者住宅へ供給しています。

「見栄えがよくて儲かる仕事が良い」という風潮に違和感を覚え、その高級な生活の先にあるのは何なんだと考えた時、その価値観に引つ張られず、「生きる上で不可欠な食の生産に携わり、助け合って生きられる絆』『金には代えられない喜び』を求めたい」と新原さん。「でも経営上、補助金・助成金については、しっかりとらなくては活動を持続してゆく」とのお話に、「持続も大事」と相槌をうちました。新



▲中央が新原さん



4/30

り溪やぎ牧場 「春のこやぎ祭り」 子どもから大人まで 大いに楽しんでいただき ました



当日は天候にも恵まれ、京都府をはじめ、滋賀県、大阪府、兵庫県から総勢150名超の来場者で大いに盛り上がりました。

牧場に併設するチーズ工房では、やぎミルクややぎヨーグルト、チーズの他、しぜん塾からはプリンや紫芋ケーキ、よもぎ団子を販売しました。出店コーナーでは、焼きそば、フランクフルト、カレー、から揚げ、コロッケ、焼き鳥など、総計400食ほどを用意しました。が、昼過ぎには完売しました。

その他、やぎミルクの生キャラメル作りの体験コーナーやポン菓子等の機械が初登場し、子ども連れのご家族にお楽しみいただきました。ポロン菓子の大きな音が鳴るたびに、牧場の名物、屋久島犬の「やぐ」と「しま」はびつくりした様子でした。またふれあいコーナーでは、今年誕生した仔やぎのお披露目があり、子どもから大人の方まで、みんな笑顔で呼び掛けたり、手を振ったり、写真撮影したり。好奇心旺盛な仔やぎたちは普段見かけないたくさんの方に囲まれて、はしゃいでいました。

「のんびり過ごせてよかったです」「仔やぎの説明をしてくれた若いお姉さんが親切だった」「今後のイベント予定を教えてください」など、ありがたい感想をいただきました。



予備校に通っていた頃、授業が終わるとギター片手に大声で歌う英語講師がいた。「スタンド・バイ・ミー」と「イムジン河」だった記憶がある。その歌声は、力強く心に響いた。それから20年以上たち、担当している会社の経理作業をしていると見覚えのある名前を見つけた。周りの人に確認するとその英語講師だった。思いがけないところに人と人とのつながりがあるものだと思えることができた瞬間だった。いつか、趙博さんのライブに行ってみようと思う。

連載 高槻市議会議員の高木さんがマンガで世相を斬る!



(新原 諒)

(商工経営センター 森川 春樹)

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

経営のお役立ち情報
経営センターだより
経営相談 経理入力 給与計算 年末調整
経理講習会 など ●お気軽にお電話ください
(株)商工経営センター
豊中市上野東3-18-15-2F
☎(06) 6846-9700 FAX 06-6846-2175

組合員企業の**職員車検割引**好評実施中!!
見積もり無料!!
車のことなら何でも気軽にご相談、お電話ください!!
北大阪商工組合の車屋さん
(株)協同自動車 箕面市今宮3-17-2
☎(072) 729-2180 FAX (072) 728-2866

ライフ 260号~270号で予約受付!
**つながり支え合う
よつ葉の年間予約米**
株式会社 **よつば農産**
亀岡市東別院町鎌倉中垣内2-1
電話0771-27-7500 URL <http://www.yotuba.gr.jp>